

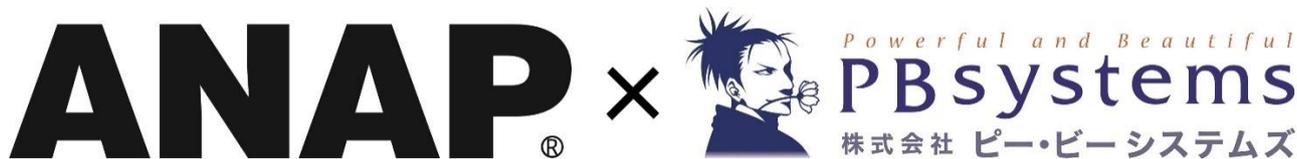
各位

2022年4月7日



ANAP 社との企業向けのプライベートメタバース空間構築 共同事業開発のお知らせ

企業の DX からメタバースへの展開に向けて事業拡大中の株式会社ピー・ビーシステムズ（福岡県福岡市、代表取締役社長：富田和久、以下、当社）は、株式会社 ANAP（本社：東京都港区、代表取締役社長：家高 利康、東証スタンダード市場・証券コード 3189、以下 ANAP 社）と、企業向けのプライベートメタバース空間構築サービスの共同事業開発を開始いたしましたので、お知らせいたします。



■ 共同事業開発の背景

ANAP 社はアパレル事業で約 30 年に渡るファッションアイテム企画・制作・販売の実績を有し、加えて、渋谷 109 や原宿など全国 38 拠点に実店舗を構え、女性向けのカジュアルファッション店舗に関する数々の店舗設計ノウハウを蓄積しています。また、ANAP 社が推進するメタバース関連事業においては、バーチャルファッションアイテムの企画制作からメタバース空間向け変換事業を行っています。

当社は、10 年以上に渡り 3D 空間の表現に関する技術開発実績を有し、企業向けのシステムインテグレーターとして、IT インフラ・ソフトウェアに関する幅広い技術を蓄積しています。2022 年 1 月に新設したメタバース推進部は、メタバース・デジタルツインをキーワードとするデジタル戦略を掲げ、仮想空間構築用のクラウド基盤設計から VR コンテンツ制作、システム運用までを一貫してサポートするメタバース領域での新サービス立上げを推進しています。

このような両社が持つ実績を背景に、企業や自治体向けのプライベートメタバース空間構築サービスの共同事業開発を開始いたしました。両社の強みと蓄積ノウハウを、メタバース・デジタルツインという形で連携させることにより、新たな顧客需要創出を目指します。

■ 開発商品の概要

企業独自の専用メタバース空間を構築するメタバース開発サービスです。講演会などのバーチャルイベント、バーチャルオフィスなど企業活動の様々なシーンに対応可能なバーチャル空間を構築し、企業が来訪者に向けて各種のサービスを提供できるようサポートします。



ANAP 社 実店舗



当社製品 4 DOH

ANAP 社のもつ店舗設計ノウハウ、ファッション性の高いディスプレイノウハウと、Meta connect by ANAP (※1) を利用したメタバース向けアイテム生成技術に、当社の感動共有型 VR シアター「4DOH (※2)」の「実写 (360° VR) + CG」による、映像コンテンツの作成、上映も可能なデジタル映像生成テクノロジーを応用し、企業に適した専用メタバース空間を構築いたします。



Meta connect by ANAP ホームページ
<https://metaconnect.anapnet.com/>



4DOH ホームページ
<https://4doh.info>

■今後の展望

専用のバーチャル空間内で企業が保有する情報資産や製品・サービスのシミュレーションをすることにより、大幅な経費削減や新たな顧客需要の創出が期待できるプライベートメタバース空間実現のため共同事業開発を推進いたします。消費者の情報タッチポイントが複雑化する Web3 時代の到来に備え、企業のメタバース分野での成功を支援します。

■主な利用シーン

- ・企業独自のメタバース・ショールームとして商品・サービスを展示する。
- ・採用セミナーや広報イベントなどを専用バーチャル空間で行う。
- ・自社の EC サイトなどと連動し、メタバース空間で 3D に商品を展示し販売する。

■メタバースの市場規模予測

メタバースの市場規模は非常に大きく、カナダ MARKETYSERS GLOBAL CONSULTING LLP のグループ会社である企業経営コンサルタント会社 Emergen Research（エマーゼン・リサーチ）によると、2020 年の市場規模は 476.9 億ドル（日本円換算：約 5 兆 9000 億円）にのぼると試算しており、2028 年に 8,289 億ドル（日本円換算：約 102 兆円）規模に成長する見込みを立てています。また、メタバースの最終用途の見通しをファッション、メディア&エンターテインメント分野が最も有力であるとしています。

（※1）「Meta connect by ANAP」は、企業が保有する洋服や小物などファッションアイテムの採寸データ画像素材を元に本プラットフォームを介して 3D モデリング化を行い、各種メタバース空間のデジタル規格に適合したバーチャルファッションアイテムに変換するプラットフォームサービスです。

（※2）4DOH は 360 度スクリーンに切れ目なく 3D 映像を投影する特許技術（特許第 4166260 号：立体映像の投影方法及び立体映像の投影装置）を基にした、移設可能なミニシアターであります。円筒形のスクリーンの中に客席が設置され、スクリーンに囲まれた空間に映像が縦横無尽に飛び回り、観客を突き抜ける特殊効果と、映像に同期した立体音響、突風、地面の揺れによって、360 度に展開するストーリーに観客を没入させる、独自の VR 空間を作り上げる装置です。

◆株式会社 ANAP について

会社名 : 株式会社 ANAP
本社所在地 : 東京都港区南青山 4-20-19
資本金 : 4 億 1,480 万円
代表者 : 代表取締役社長 家高 利康
上場区分 : 東証スタンダード市場 (証券コード : 3189)
設立 : 1992 年 9 月 22 日
全店舗数 : 38 店舗
主な事業内容 : カジュアル衣料の輸入、販売、及び、卸売

◆ピー・ビーシステムズについて

ピー・ビーシステムズは 1997 年創業の IT 企業です。福岡を本拠地として全国の企業の基幹システムをクラウド化するセキュアクラウドシステム事業と、体験共有型 VR シアター「4DOH」を製造販売するエモーショナルシステム事業の 2 つの事業を展開しており、2019 年 9 月に福岡証券取引所 Q-Board に上場しました。主力事業であるセキュアクラウドシステム事業は、全国の企業が直面する 2025 年の崖を乗り越えるための業務システムのクラウド化や、SaaS 事業者のオンラインサービス基盤の強化とレジリエンスを中心として、企業のデジタルワーク推進から DX 実現をサポートしています。エモーショナルシステム事業の主力製品である 4DOH は VR ゴーグルの装着を必要とせず、没入感溢れる VR 空間を複数人で気軽に体験できる VR シアターとして国内外の多数の遊園地・テーマパークのアトラクションのほか、科学館・博物館などの文化施設で利用されています。セキュアクラウドシステム事業とエモーショナルシステム事業の両事業モデルを、今後需要が拡大すると想定される「企業向けメタバース」の構築要望に応える形へレベルアップするために、2022 年 1 月、新たに「メタバース推進部」を設置しました。

会社名 : 株式会社ピー・ビーシステムズ
所在地 : 福岡市博多区東比恵 3-3-24
資本金 : 2 億 4,689 万円 (2021 年 9 月末時点)
代表者 : 代表取締役社長 富田 和久
上場区分 : 福岡証券取引所 Q-Board (証券コード : 4447)
事業内容 : 企業、自治体のシステムクラウド化から DX 推進、そしてメタバースまで
～システム仮想化のプロフェッショナル集団～

<p># 26-07 本プレスリリースの お問い合わせ先</p>	<p>株式会社ピー・ビーシステムズ 福岡市博多区東比恵 3-3-24 I R 担当 電話番号 : 092-481-5669 メール : ir@pbsystems.co.jp U R L : https://www.pbsystems.co.jp</p>
--	--

※本プレスリリースの記載内容につきましては、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。